

### 第3学年 総合的な学習の時間学習指導案

日時 令和7年10月8日（水）公開授業Ⅰ

児童 11名

指導者 石井 咲

#### 1 単元について

(1) 単元名 「つながろう とともに生きるわたしたち」

(2) 教科等横断的単元構想図【総合的な学習の時間＋社会科】

〈児童の実態と教科横断するよさ〉

生活・学習経験から「地域との関わりやつながり」について理解しているが、地域や社会で暮らす多様な人々と関わる機会が少ないため、高齢者や障がいのある方などに対する認識が浅い。「問題解決力」と「他者に対する受容・共感・敬意」を育成するために、総合的な学習の時間と社会科をつなぐ。

〈社会科〉

高齢者の人口の増加などにより、高齢者施設やサービス事業が増えたことに気付く。また、お店の学習について想起し、車椅子や高齢者の方など誰にでも利用しやすくなるための工夫があることを結びつけて考える。

「人口が減っているけれどお年寄りが増えているよ。」  
「どうして、そのようなサービスが必要なんだろう。」

学習を通して、地域に住む高齢者の増加や様々な利用者のためのお店工夫などを想起し、福祉の学習につなげていく。

〈総合的な学習の時間〉

福祉体験を通して、高齢者や障がいをもった方々から見える世界や生活上の困難さを知り、課題を設定する。

「他にも生活の中で大変なことはないかな。」  
「もっとくわしく調べてみよう。」

生活上の困難さに気付けるように、自分たちの生活や予想と比較させ、課題を明確にする。

〈総合的な学習の時間〉

- ① 高齢者の方々の暮らしや大変さ、工夫、課題について調べる。
- ② グループに分かれ、障がい者の方々の暮らしや大変さ、工夫、課題について調べる。

「実際に話を聞くことで大変さや生活の工夫について分かった。」「次はインターネットでも調べてみよう。」

思考ツールを活用して整理・分析し、情報や思考を可視化したり、分類したりする。

〈総合的な学習の時間〉

地域で暮らす高齢者や障がいをもつ方が笑顔で自分らしく生活できるように、自分たちにできることを考え、行動する。

「高齢者の方に笑顔になってもらうために神楽を披露しよう。」「障がいをもった人に出会ったとき、心がけることは…。」

福祉体験や探究学習の中で学んだことを生かし、相手意識と根拠をもって発表内容や活動内容につなげていく。

〈総合的な学習の時間〉

これまでの活動をまとめ、福祉について学んだことを発表する。（地域・保護者・高学年に向けて）

「ともに生きるわたしたちだからこそ、相手の笑顔のためにできることがあると伝えたい。」

自分たちの学びを発信し、幸せや笑顔のためにできることを伝えようとする態度を育てる。

#### ○自己（人間）の生き方にかかわる目指す児童の姿（育みたい資質・能力が表われた姿）

〈総合的な学習の時間〉

福祉体験や当事者の方・福祉に携わる方との出会い等を通して、地域の高齢者や障がいをもった方など社会でともに生きる人々の存在に気付き、誰もが自分らしく幸せに生きることの大切さを理解することで、相手の立場に立って自分ができることを考え、行動できる児童。

## 2 単元の評価規準

|           | 知識・技能                                                                                                                                                                                            | 思考・判断・表現                                                                                                                                                           | 主体的に学習に取り組む態度                                                                                                                                                              |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総合的な学習の時間 | ① 地域には、高齢者や障がいのある方など、困難を抱えている人がいることに気づき、日常生活を送る上での不自由さや不便さを理解している。<br>② 調べたり考えたりしたことを、相手意識や目的意識を明確にしなが、実践したりまとめたりしている。<br>③ 高齢者や障がいのある方に対する考えや接し方など、自分の行動が変容していることに気づき、そのことが探究的に学んだ成果であると理解している。 | ① 福祉体験や自分の関心、認識のギャップをもとに課題を設定し、解決に向けて見通しをもっている。<br>② 課題解決に向けて、必要な情報を選択し、収集している。<br>③ 収集した情報を比較したり、関連づけたりするなど、整理して考えている。<br>④ 自分にできることを考え、相手意識をもって、実践したり、表現したりしている。 | ① 高齢者や障がいのある方の困難さに寄り添い、地域や社会でともに生きる人との関わりを見直そうとしている。<br>② とともに生きる人との関わりを考えたり、調べたりする中で得た知識や友達の考えを生かしながら、協働して学び合おうとしている。<br>③ 課題解決に向けた自分の取組や状況を振り返り、自分にできることを積極的に実践しようとしている。 |
| 社会科       | ① 交通や公共施設、土地利用や人口などの時期による違いについて、必要な情報を集め、読み取り、市の様子を理解している。<br>② 調べたことを年表などにまとめ、市の様子の移り変わりについて理解している。                                                                                             | ① 交通や公共施設、土地利用や人口などの時期による違いなどに着目して、問いを見だし、市の様子について考えている。<br>② 交通や公共施設、土地利用や人口などの今と昔を比較し、分かったことを統合して表現している。                                                         | ① 市の様子の移り変わりについて、予想や学習計画を立てたり、見直したりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。                                                                                                             |

## 3 指導計画（41時間）

|           | 小単元名<br>(時 数)          | ねらい・学習活動（時数）                                                                            | 考える活動の手立て                 | 知 | 思 | 態 |
|-----------|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 社会科       | 1 市のうつりかわり<br>(7)      | ・学習課題を設定し学習の見通しをもつ。(1)                                                                  | ア 考えを引き出す                 |   |   | ① |
|           |                        | ・交通の移り変わり、土地の移り変わりについて、地図や土地利用図を比較するなどして、時期による違いを捉える。(2)                                | ア 考えを引き出す                 | ① | ① |   |
|           |                        | ・人口の移り変わりについて、市の人口グラフを読み取るなどして、時期による違いを捉えるとともに、高齢者の人口が増加していることに気付く。(1)                  | ア 考えを引き出す                 | ① | ① |   |
|           |                        | ・公共施設について、新旧の公共施設の分布図を比較するなどして、時期による違いを捉えるとともに、地域に住む多様な人々のニーズに応えるための施設に変わってきたことに気付く。(1) | ア 考えを引き出す                 | ① |   |   |
|           |                        | ・これまで調べてきたことを整理・分析し、年表に書き表す。(2)                                                         | イ 考えを整理・分析する              | ② | ② | ① |
| 総合的な学習の時間 | 2 福祉ってなんだろう<br>(4)     | ・これまでの学習や生活経験を想起しながら、自分たちの周りには高齢者や障がいのある方など、困難を抱えている人がいることに気付く。(1)                      | ア 考えを引き出す<br>エ 考えをつなげる    | ① |   | ① |
|           |                        | ・福祉体験を通して、高齢者や障がいのある方の不自由さや不便さを実感し、課題を設定する。祖父母にインタビューを実施する。(3)                          | ア 考えを引き出す                 |   | ① |   |
|           | 3 高齢者の方とともに生きる<br>(10) | ・高齢者施設の方などから話を聞いたり、映像を見たりして、高齢者の方の「大変さ」や「喜びを感じることに」気付く。(5)                              | ア 考えを引き出す<br>イ 考えを整理・分析する | ① | ② | ① |
|           |                        | ・高齢者について分かったことを思考ツールに整理しながら、相手意識をもって自分たちにできることを考える。(1)<br>(本時)                          | イ 考えを整理・分析する              |   | ③ | ② |

|           |                      |                                                                                                         |                           |   |   |   |
|-----------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 総合的な学習の時間 |                      | ・地域の高齢者との交流会で、自分たちにできることを考え、準備をする。(3)                                                                   | ウ 考えをまとめる<br>エ 考えをつなげる    | ② | ④ |   |
|           |                      | ・考えたことを実行する。(1)                                                                                         | ウ 考えをまとめる                 |   |   | ③ |
|           | 4 障がい者の方とともに生きる(12)  | ・障がいのある方や、その生活を支えている方などから話を聞いたり、福祉体験を行ったり、映像を見たりして、障がいをもった方の「大変さ」や「喜びを感じること」、「自分らしく生きるための努力や工夫」に気付く。(7) | ア 考えを引き出す<br>イ 考えを整理・分析する | ① | ② | ① |
|           |                      | ・障がいのある方について、グループごとに分かったことを思考ツールに整理しながら、相手意識をもって自分たちにできることを考える。(1)                                      | イ 考えを整理・分析する              |   | ③ | ② |
|           |                      | ・障がいのある方が笑顔で自分らしく生きるために、自分たちにできることを決め、準備をする。(3)                                                         | ウ 考えをまとめる<br>エ 考えをつなげる    | ② | ④ |   |
|           |                      | ・考えたことを実行する。(1)                                                                                         | ウ 考えをまとめる                 |   |   | ③ |
|           | 5 学んだことを周りの人に伝えよう(8) | ・これまでの活動をまとめ、福祉について学んだことを発表するための準備をする。(6)<br>・発表をする。(1)                                                 | ウ 考えをまとめる                 |   | ④ | ③ |
|           |                      | ・これまでの活動を振り返り、自分たちの変容に気付く。(1)                                                                           | ウ 考えをまとめる<br>エ 考えをつなげる    | ③ |   |   |

#### 4 本時の指導 15 / 41 時間

##### (1) 本時のねらい

高齢者の大変さや生きがいについて分かったことを整理・分析し、学んだことを根拠にしながら自分たちにできることを考える。

##### (2) 展開

| 段階        | 学習活動と子どもの反応                                                                                                                                                                                                                                                   | 形態                                 | 指導上の留意点と教師の働きかけ<br>【考える活動の手立て】                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 導入<br>2分  | 1 本時の課題を確認する。<br><div>お年寄りが笑顔で生活するために、自分にできることを考えよう。</div>                                                                                                                                                                                                    | 全                                  | ・課題を確認し、整理・分析の時間を確保する。                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 展開<br>35分 | 2 高齢者の方にとって「大変なこと」を思考ツールで整理する。<br><div>・目が見えづらい。<br/>・体が思うように動かない。<br/>・認知症による物忘れ。<br/>・体が痛い、動かせない。</div><br>3 高齢者の方の「笑顔・喜び」を思考ツールで整理する。<br><div>・子ども達の声聞くこと<br/>・自分の趣味の時間<br/>・畑仕事<br/>・子ども達のあいさつ</div><br>4 整理した内容を全体で確認する。<br>5 分かったことを根拠にして、自分にできることを考える。 | 個<br>グ<br><br>個<br>グ<br><br>全<br>グ | ・福祉体験や高齢者施設の方の話、また祖父母からのインタビュー等をもとにし、分かったことを付箋に記入し、思考ツール（逆 Y チャート）を使って整理する。<br>・「大変なこと」と「笑顔・喜び」を整理する中で、考えの近いものなど仲間分けし、「自分にできること」の根拠になるようにする。<br>・思考の流れを意識し、「大変なこと」の後に「笑顔・喜び」について整理することで、「自分にできること」につなげるようにする。<br><div>【手立て イ 考えを整理・分析する】<br/>・思考ツールを活用して、調べて分かったことを観点ごとに分類しながら整理・分析する。</div> |

|                  |                                                                                                                                                                                                                           |        |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>大きな声で元気にあいさつをする。</li> <li>笑顔で関わる。</li> <li>困っていたら、声をかける。<br/>→目線を合わせて、はっきりとした声で。</li> <li>重いものをいっしょに持つ。</li> </ul>                                                                 |        | <ul style="list-style-type: none"> <li>普段の生活の中で、自分ができることは何か考えるようにする。</li> <li>行動を具体化して考えられるように、話し合っていることに対して問いかける。</li> </ul> <div> <p>【手立て イ 考えを整理・分析する】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>思考ツールを活用することで、調べたことを根拠にしながら自分にできることを考えられるようにする。</li> </ul> </div> |
|                  | <p>6 考えた内容を全体で発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わたしたちのあいさつや声がうれしいと言っていたので、大きな声で元気にあいさつしたい。</li> <li>困っている場面は、物を落としたり、重い荷物をもったりしているところ。気づいて行動したい。</li> <li>耳が聞こえづらくても分かるように、目を合わせてはっきりした声で話しかける。</li> </ul> | 全      | <ul style="list-style-type: none"> <li>根拠を示しながら発表する。</li> <li>各グループからでてきた話題を深めたり広げたりしながら、自分の行動につなげることができるようにする。</li> </ul>                                                                                                                                             |
| 終<br>末<br>8<br>分 | <p>7 本時の学習を振り返る。</p>                                                                                                                                                                                                      | 個<br>全 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「今日考えて分かったこと」と「これからしたいこと」の視点で振り返り、次の活動につなげていきたい。</li> <li>他の児童の考えを聞くことで、自分の考えを深め、実践態度を養う。</li> </ul>                                                                                                                            |